

贈収賄防止および腐敗行為防止(ABC) の結果

贈収賄と腐敗行為の影響

これらの影響は多岐にわたり、深刻です。共に働く仲間は仕事を失い、法的措置を受ける可能性があります。チューリッヒはブラックリストに載り、評判を損ない、罰金を科せられ、事業認可に影響を受ける可能性があります。

最後に、腐敗した社会への影響は、繁栄の欠如(発展途上国ではさらに悪化)から富の不均等な分配まで広範囲に及びます。

関係者

チューリッヒのために、チューリッヒに対して、またはチューリッヒに代わってサービスを提供する個人または団体。関係者の例としては、ブローカー、仲介業者、合併事業パートナー、販売代理店、下請け業者などがあります。関係者による贈収賄および腐敗行為防止の関連法規への違反は、チューリッヒに民事または刑事責任、あるいは執行措置を招く可能性があります。

デューディリジェンス：関係者

チューリッヒは、関係者を選定する前に、デューディリジェンスを実施しなければなりません。デューディリジェンスは、関係者との関係がもたらす可能性のある贈収賄および腐敗行為防止のリスクに適したものでなければなりません。

デューディリジェンス:第三者支払い

第三者への支払いに関するデューディリジェンスプロセスでは、潜在的に疑わしい支払いを明らかにし、その支払いが賄賂の一部として行われたのではないことや、他の不適切な目的で行われたのではないことを確認するためにさらなる調査が必要なことを示し、デューディリジェンスの結果に基づいて取るべき措置を特定する必要があります。

レッドフラッグ（危険信号）

第三者への不適切な支払いに関連する可能性のある贈収賄および腐敗行為防止の「レッドフラッグ（危険信号）」に注意してください。レッドフラッグ（危険信号）の例は、贈収賄および腐敗行為防止に関するグループポリシーを参照ください。レッドフラッグ（危険信号）は、第三者支払いのデューディリジェンスプロセスを通じて対処する必要があります。

報告

チューリッヒは、公正で責任あるビジネスに取り組んでおり、贈収賄と汚職に対して毅然とした対応（ゼロ容認）を取っています。質問がある場合は、コンプライアンス部にお問い合わせください。チューリッヒを贈収賄や腐敗行為の危険にさらすような活動や取引が疑われる場合は、**声を上げてください**。

